

協議事項等の照会

令和4年度さいたま市地域公共交通協議会第2回バス専門部会

1. 照会の趣旨

本市では、さいたま市地域公共交通協議会及び各専門部会における議論の活性化や情報共有を目的に、事前に議題に対する意見等、協議事項並びに報告事項について、委員の皆様へ照会するものです。

また、いただいた協議事項等については、当該委員から部会の中で御説明いただくとともに、会議資料は委員と事務局で調整させていただきます。

お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、10月13日(木)までに、メール等でご意見いただけますようお願いいたします。なお、バス専門部会当日に、本照会に記載のない事項の発言を妨げるものではありません。

※御意見等がない場合は連絡不要でございます。

2. 議題に対する意見等

令和4年度第2回バス専門部会では、下記に示す様な議題を予定しております。

議題番号	議題（予定）
(1)	コミュニティバス等導入ガイドラインの改定について （主な内容） ・「検討対象地域」についての委員意見とりまとめ結果の報告、改定方針の決定 ・「サービス方針」についての委員意見とりまとめ結果の報告、意見交換 ・「検討主体・役割分担」についての資料提示、意見交換
(2)	コミュニティバス等の利用状況について （主な内容） ・コミュニティバス・乗合タクシーの8月分までの利用状況の報告
(3)	美園地区 AI デマンド交通サービス実証事業について （主な内容） ・実証の実施背景・目的・体制 ・サービス概要（運行範囲、乗降場所、料金体系） ・実証スケジュール（R4.10～R5.2 予定）
(4)	コミュニティバス情報のオープンデータ化について （主な内容） ・コミュニティバス情報の説明（バス停位置情報、時刻表等） ・オープンデータ化について ・実施スケジュール

議題に対する意見等を以下のシートに御記載ください。

	議題番号	内容	意見等
1	(2)	高齢者の免許返納	タクシーチケット等の助成は？
2	(3)	対応端末	スマホしか使用できない。ガラケーでも使えるようにして欲しい。
3	(3)	サービス概要	障害者も利用可能か。

3. 協議事項

さいたま市地域公共交通計画に示した「目指す将来像」の実現に必要な事項について、内容とその理由を、以下のシートに御記載ください。

	内容	理由	公開・非公開
1	脱炭素に関わる具体的な取り組み内容	持続可能な公共交通ネットワークを実現させるためには、脱炭素が必然的に関わるものである。特に自家用車規制や電動化（脱エンジン）への取り組みが今後重要となる	公開
2	ネットワークの原点となる生活基盤である拠点の整備に関わる基本方針	開発後追い型の整備ではなく、市民の生活の質の向上に資する計画に基づいた拠点整備をすることで、交通ネットワークの持続可能性が向上すると考える。	公開

4. 報告事項

報告事項について、内容とその理由を、以下のシートに御記載ください。

	内容	理由	公開・非公開
例	株式会社●●の●●事業について	新たに立ち上げた●●事業が●●に寄与するため	非公開
1			

5. その他意見など

その他意見などございましたら、内容とその理由を、以下のシートに御記載ください。

	内容	理由	公開・非公開
1	都市計画としての公共交通という観点から、理想的な拠点整備と交通計画を具体的に示した理想像が必要と考える	交通需要は、生活導線と密着している。このため、都市計画（拠点整備）の影響を最も受けやすい。上位計画の実効性や民間の開発状況により、必要なインフラも変化する。部分的な開発計画主体である現状から、全体都市計画をベースとした観点への変更なしには、無駄な投資になる可能性が高い。	公開
2	乗合タクシーの収支率に関して	40%の収支率の設定は、20%台の他市町村と比較し、高率過ぎるのでは、30%が実態に見合っているのでは？	公開
3	コミュニティバス、乗合タクシーのこれからについて	コロナウィルス感染拡大の影響でコミュニティバス、乗合タクシーなどの利用状況や収支率などは低迷し、市の財政負担も深刻な状態である。 該当地区では発起人ある自治会等で住民にコミバス等の利用についてアンケート調査したり、広報活動をしたりその現況を知ってもらうことが大切である。 住民たちで公共の足（公共交通）を利用し守るという意識をもつことが重要である。	公開

御協力いただきありがとうございました。